

温泉の利用状況について

泉 質 : ナトリウム・マグネシウム・カルシウム-硫酸塩温泉
(低張性 中性 高温泉)

温泉成分の特徴 : 刺激が少なく、癖のない万人向きの温泉です。
(分析場所 : 源泉)

源泉の温度及び湧出量 : 46.5℃ 324ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日 : H30. 3. 22)

浴槽の種類とその状況 : 大浴場 (全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況 : かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせます。)

加水の状況 : なし

加温の状況 : なし

新湯との入れ替わり状況 : 約2時間30分で入れ替わります。

入浴剤等の添加 : なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況 : 毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況 : 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、
細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度 : 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成30年 3月22日

施設名 阿蘇リゾートグランヴィリオホテル

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会